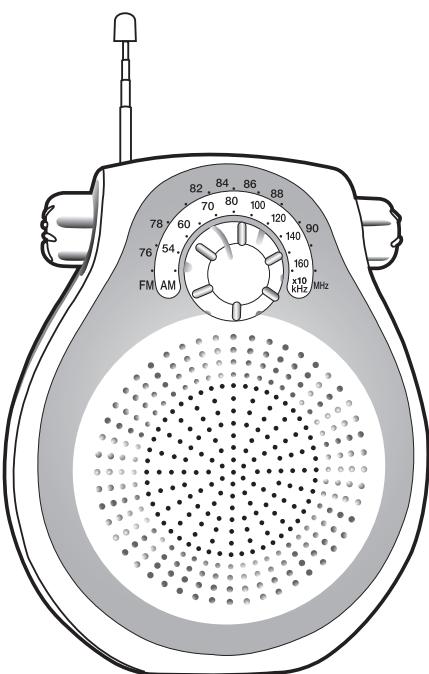




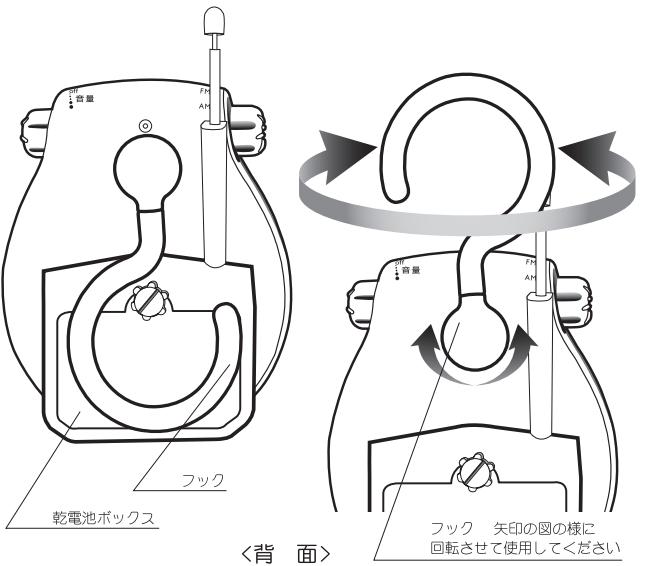
家庭用 シャワーラジオ SAD-7712

取扱説明書 (保証書別途添付)

このたびはサウンドルックシャワーラジオをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。なお、お読みになられたあとも保証書とともに、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



- 「電源切／音量ダイヤル」を回して、電源を入れます。
- 「AM／FM切換スイッチ」で「AM」「FM」のいずれかを選択します。
- 「選局ダイヤル」で聴きたい局に合わせます。
- ご使用後は「電源切／音量ダイヤル」を「Off」に合わせて電源を切ります。



仕様

受信周波数	AM:530~1600kHz FM:76~90MHz
スピーカー	5.7cm丸型(8Ω)×1
実用最大出力	防滴マイラースピーカー使用 約250mW
電池持続時間	スピーカー使用時(JEITA) 約29時間(アルカリ乾電池使用時)
防水性	防雨形
電 源	DC6V:単4形乾電池×4本
最大外形寸法	110(幅)×70(奥行)×132(高さ)mm
質 量	約240g(乾電池を除く)
付 属 品	取扱説明書×1、保証書×1

●本機の仕様及び外観については、改良のため予告なく変更することがあります。

知っておいていただきたいこと

- 建物の中では電波が弱められます。ラジオの雑音が気になるときはなるべく窓ぎわに置いてお使いください。
- 自動車の近くや工場、送電線のそばなどでは、音の歪みや混信の発生する場合があります。
- AM放送の送信所の近くでは、音の歪みや混信の発生する場合があります。
- ラジオのステレオ放送はすべてモノラル受信となります。
- よい受信状態で聞くには、アンテナをのばし、雑音が少なくよく聞こえるよう、本体の向きで調節します。
- 本機をほこりの多いところ、油煙の当たるところ、暖房器具のそばや直射日光の当たるところや閉めた自動車内など高温になるところに置かないでください。故障の原因となります。
- 本機は水しぶきがかかる浴室やシャワー室などでも使用できますが、完全防水仕様ではありません。水の中にはつけないでください。
- 録音したテープ、キャッシュカード、定期券、フロッピーディスクなどを本機のスピーカー部に近付けないようにしてください。大切な情報が消えてなくなることがあります。

お手入れのしかた

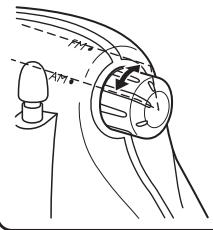
- お手入れは柔らかい布で拭いてください。汚れがひどいときは、水か石けん水をふきませたあと、よくしぼってから拭き、あとはからぶきしてください。
- ベンジンやシンナーなどは使わないでください。殺虫剤やヘアスプレーなどはかけないようにしてください。変色や変質の原因となることがあります。

各部のなまえと使いかた

ご注意

AM/FM切換スイッチは、下図の矢印の範囲以上に回さないでください。

それ以上無理に回すと、故障の原因となります。



AM/FM切換スイッチ

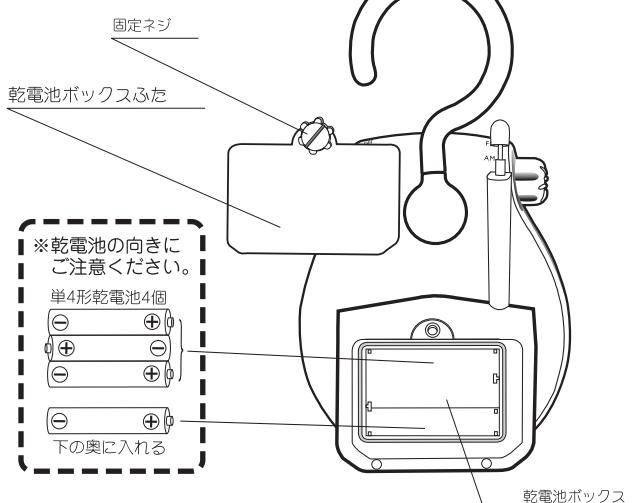


ご注意

本機は完全防水仕様ではありません。水の中につけないでください。

乾電池の入れかた

※乾電池は別売です



※乾電池の向きにご注意ください。

単4形乾電池4個

(+) (+) (-) (-)

(-) (-) (+) (+)

下の奥に入れる

- 固定ネジをゆるめて乾電池ボックスふたをはずし、乾電池を入れます。
乾電池は④の方向をまちがえないようにしてください。
- 乾電池ボックスふたをもとにもどし、固定ネジをしっかりとします。
乾電池は新しいものと古いもの、異なる種類のものを混ぜない。
長期間使用しないときは乾電池を取り出しておいてください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。
<利用目的>
お受けました個人情報は、商品・サービスに関するご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。
尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
<業務委託の場合>
上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施せざるとともに適切な管理・監督をいたします。

安全上のご注意

※ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

お読みになられた後は、お使いになる方がいつも見られるところに必ず保管してください。

△警告 誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの

△注意 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性があるもの

絵表示の例

- 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
- 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容が描かれています。

警告

機器内部に異物や水などが入った場合は、本体のスイッチを切る
そのまま使用すると、故障の原因になります。必ず販売店にご相談ください。

煙や異臭、異音が出たり、落下や破損したときはスイッチを切る
そのまま使用すると、故障の原因になります。必ず使用を中止し、販売店に修理をご依頼ください。

機器内部に金属物や燃えやすいものを入れない
故障・火災の原因になります。

改造はしない
修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
故障の原因になります。修理はお買い上げの販売店または「サービスセンター」にご相談ください。

異常に温度が高くなるところに置かない
機器の変形・変質・火災・感電・故障の原因になります。
直射日光の当たる高溫の自動車内には置かないでください。

油煙の当たるところやほこりの多いところはおかない
事故や故障の原因になります。

乾電池は加熱、分解したり、水や火の中へ入れたりしない
乾電池の液もれ・破裂により、けが・汚損の原因になります。

長時間使用しないときは乾電池を取り出しておく
乾電池の液もれで回路がショートし、火災・けが・汚損の原因になります。

乾電池のプラス・マイナスは正しく入れる
乾電池の発熱・液もれ・破裂により火災・けが・汚損の原因になります。

電源を入れる前に音量を絞る
突然大きな音が出て、聴力障害の原因になります。

注意

本体を熱器具に近付けない
本体が溶けて、火災・感電・故障の原因になります。

指定以外の乾電池、新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池と一緒に使わない
乾電池の発熱・液もれ・破裂により火災・けが・汚損の原因になります。

乾電池は取り出してください
乾電池の液もれで回路がショートし、火災・けが・汚損の原因になります。

乾電池のプラス・マイナスは正しく入れる
乾電池の発熱・液もれ・破裂により火災・けが・汚損の原因になります。

乾電池は幼児の手が届かないところに保管する
万一飲み込んだ場合にはただちに医師とご相談ください。